

1 磐田市長が「名誉海老大使」に就任

新たな特産品を活用した「エビフェア！in いわた」開催

磐田市は、次世代産業の誘致により陸上養殖エビの生産事業者2社が進出し、陸上養殖エビの一大産地となりました。

市内企業が最先端の技術を活用し、高品質なエビを生産していることが評価され、磐田市長が日本海老協会の名誉海老大使に就任しました。

市長の名誉海老大使就任を皮切りに、陸上養殖エビの一大産地として盛り上げる取り組みの一環として、「エビフェア！in いわた ～えび丸ごと夢の料理コンテスト 2025～」を開催します。

1 名誉海老大使

「海老」が好き、「海老料理」が得意、「海老」の生産流通や「海老の食育」などの分野で活躍している人などが、「海老」食文化の象徴的存在として、日本海老協会が任命する役職、称号です。磐田市長は令和7年5月1日に任命されました。

【その他の名誉海老大使】

- ・高橋英樹（俳優） ・高橋真麻（フリーアナウンサー）
- ・平野レミ（料理愛好家） ・中村健（西尾市長） など



2 「エビフェア！in いわた ～えび丸ごと夢の料理コンテスト 2025～」

このコンテストは、陸上養殖の事業者による食育活動を通じ、小学生などから「家族が笑顔になる夢のエビ料理」の絵を募集し、優秀作品は市内飲食店等でメニュー化を目指していく予定です。

- 【作品募集期間】 6月1日(日)～7月20日(日)
- 【審査期間】 8月1日(金)～8日(金)
- 【授賞式】 10月頃（市内商業施設にて予定）
- 【対象者】 磐田市内の小中学生、高校生以上（参加無料）
- 【主催】 いわたエビ活実行委員会
（一般社団法人日本海老協会、NTT グリーン&フード株式会社、西日本電信電話株式会社、海幸ゆきのや合同会社、磐田市）
- 【後援】 文部科学省、水産庁



【日本海老協会 HP】